

## インド子会社における バドミントンラケット新工場開設のお知らせ



ヨネックス株式会社（代表取締役社長：アリサ ヨネヤマ）のインド子会社Yonex India Private Limited（以下、「当社」）は、この度ベンガルール市にバドミントンラケットを製造する新工場を開設いたします。

当社は2017年4月よりベンガルール市においてバドミントンラケットの製造を行っており、インドのお客様の支持をいただきながら製造数を増やしてまいりました。新工場は、スチール／アルミ製ラケットを製造する既存工場に加え、大幅に規模を拡大しカーボン素材のラケット製造設備を備えた第二工場として、2023年4月より本稼働を予定しています。

開設にあたり、1月21日（土）にデリーにて現地メディアへ向けた記者発表を行いました。記者発表には、報道関係者に加えインドバドミントン協会関係者、インド販売店関係者など多くのお客様をお迎えし、今後の更なる競技の普及発展に向けた相互協力について改めて確認しました。

今年人口世界一になると言われるインドではバドミントンが盛んに行われておりますが、近年の国際大会におけるインド選手の活躍はめざましく、2022年5月に行われた男子の国別対抗戦「トマス杯」において強豪国を下しインドチームが初優勝したことで、バドミントン競技に対する関心も益々高まりを見せています。

ヨネックスは引き続き「made by Yonex」の高品質バドミントンラケットの製造に注力し、インドのお客様に当社製品を安定してお届けする体制を強化してまいります。3年後をめどに現在の3倍の生産規模を達成することを目標とし、バドミントンファンのすそ野の拡大とヨネックスブランドの更なる浸透を図るとともに、インドにおけるバドミントン競技の普及・発展に貢献してまいります。

【Yonex India Private Limited（ヨネックスインド） 新工場概要】

1. 名 称 ヨネックスインド 第二工場
2. 事業内容 バドミントンラケットの製造
3. 住 所 28-A KIADB Kumbalgodu, 1st Phase, Bengaluru, Karnataka 560074
4. 敷地面積 21,322 m<sup>2</sup>
5. 延床面積 8,346 m<sup>2</sup>
6. 工場稼働 2023年4月～（予定）

【記者発表の様子】

